



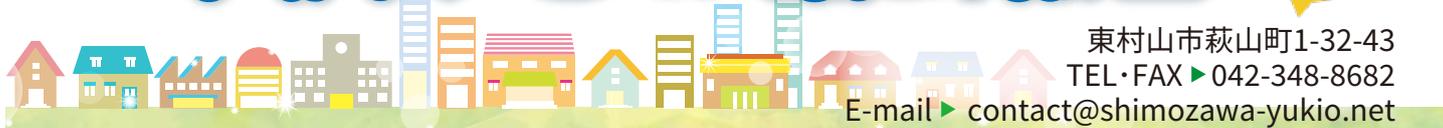
誠実、真心、確かな実行力

東村山市議会議員

下沢ゆきお議会報告



vol.18



東村山市萩山町1-32-43

TEL・FAX ▶ 042-348-8682

E-mail ▶ contact@shimozawa-yukio.net

陽春の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素から、暖かいご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、東村山市3月定例議会において、現下の物価高騰や社会保障関係経費の一層の増加、多くの行政課題へ対応するため、「改革と投資のサイクルを加速させ、早期の財政効果の発現を図り、笑顔つながる持続可能な東村山を実現する予算」を掲げた「令和7年度一般会計予算」等が成立しました。

本号では、一般質問で取り上げた「こども食堂に対する経済的支援と食品ロス削減の提案」と「萩山第二児童遊園の整備計画」に係る質問のやり取りを中心にをご紹介します。



下沢ゆきお 生活文教委員長

生活文教委員会の報告をする下沢議員



現下の厳しい状況を乗り越え、市民の皆様が安心・安全な暮らしができるよう日々取組んでまいります。皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

東村山市議会議員

下沢ゆきお

● 令和7年3月定例会を振り返る

○**本会議**:施政方針説明、代表質問(2月21日)、一般質問(2月26日～28日)。令和6年度一般会計補正予算、令和7年度一般会計予算、特別会計予算審査。生活文教委員長報告(3月26日)。

○**生活文教委員会**:「東村山市商工業振興条例」の審議、陳情2議案の審査及び行政報告(3月4日)。

○**議会運営委員会**:議会運営に関する協議(2月10日、12日、20日、3月25日)。

○**議会運営委員会**:令和7年度東村山市一般会計予算等の審査(3月12日～18日)

(審議会等)

民生委員・児童委員推薦委員会(1月9日)、東村山市総合計画審議会(2月23日)、東京都四市競艇事業組合議会(副議長)・東京都11市競輪事業組合議会(2月4日、3月28日)、議員研修(2月7日)、議会報告会(2月17日)。



生活文教委員会での審議の様子

こども食堂に対する経済的支援と食品ロス削減の提案

東村山市こども計画における「こども食堂」への支援

こどもの居場所づくり、高齢者との交流の場づくりとして活動する市内17の「こども食堂」の運営主体に対する経済的支援が求められていた。

令和7年度予算において、国の物価高騰対応地方創生臨時交付金を活用した補助事業の実施により、子ども食堂等が安定運営できるよう支援を行うこととなった。

今回、「東村山市こども計画」で定めるこども・若者への支援の取組みとして、こども食堂への支援に関する具体的な施策の方向性について質問した。

回答(担当部長) 今後、子ども食堂等の目的や効果、課題などの状況を把握したうえで、東京都の子ども食堂推進事業補助金の活用も含めて補助などの具体的な支援を検討していく。



下沢 ゆきお 議員

食品ロスの削減対策とこども食堂への支援

「コミュニティフリッジ（公共冷蔵庫）」を通じて、支援を必要とされる世帯に対して、食品等を提供する「コミュニティフリッジ草加」や板橋区（常設パントリー「コミュニティフリッジ」）の取組事例を挙げ、食品ロスの削減、子供の貧困支援の観点から、事業者や市民が進んで消費しきれない食品を持ち寄り、こども食堂等を通じて、提供できる仕組み（フードドライブ⇒フードバンク⇒フードパントリー・子ども食堂）を構築していく必要があると考え、見解を伺う。

フードバンク：企業や団体等から余剰食品を集め、福祉施設や支援団体に提供する仕組み、活動。

フードパントリー：フードバンク等から提供された食品を直截個人に提供する支援活動や施設。

コミュニティフリッジ community fridge：直訳すると「公共の冷蔵庫」。地域の人が自由に食品を持ち寄り、必要な人が無料で食料を持ち帰ることができる共同の冷蔵庫。

回答(担当部長) 食品ロス削減や市内で循環させていく取組みという観点からは、「公共冷蔵庫」というのは施策の一つとして考えられる。ただ、場所の確保の問題等があり、引き続き研究していく必要がある。



※草加商工会議所が2022年から始めたもので、食料品・日用品の支援を必要とされる親子が、時間や人目を気にせず、24時間都合の良い時に提供される食料・日用品を取りに行ける仕組み。

SDGsで掲げる世界の貧困解決策として、食品ロスの削減を

国では、令和12年度までに食品ロスの削減目標（事業者は平成12年度比で60%減、家庭では半減）を設定している。市内事業者、市民の食品ロスの理解増進と合わせ、こども食堂支援につながるような施策展開を本市に期待する。今後検討される施策の方向性について考えを伺う。

回答(担当部長) 食品ロスと子どもの貧困という2つの社会課題を同時に改善・解決できるような施策は、SDGsの達成に貢献することを目指す市の方向性とも合致する。子ども食堂がどのような支援を必

要としているのか実態を把握し、具体的な支援策を検討していくことと併せて、貧困対策や食品ロスなどの複数の課題解決につながる施策を、関係所管も含めより良い循環を作れるよう先事例など研究してまいりたい。

●ポイント

食品ロス削減と子どもの貧困対策を結びつける施策は、とても意義のある取組みと考える。今後、こども食堂の実態把握に努め、適正な支援体制のもと、必要な支援策が講じられるよう期待している。

議会で取り上げた
テーマ

萩山第二児童遊園の整備計画について

第5次総合計画基本計画に基づく公園整備を

旧萩山第二保育園跡地の売却・宅地化に伴い、市道第323号線1の路線のセットバックによる歩道の新設に加え、萩山第二児童遊園との境界にあった高木の伐採、フェンスの布設、公園内への進入路の設置、公園内の切り株の抜根により、市民に使いやすい公園へと整備が進んでいる。

○多摩湖自転車歩行者道との交差箇所までの間(約60m)について、2メートルの歩道延長の整備を要望しているが、改めて市の見解を伺う。

回答(担当部長) 延長する際の公園改良工事は、防災行政無線、地下防火水槽、防災倉庫等の専用物件の移設工事のほか、高低差処理のための土留めの工事などを含めた大規模な改良工事となることが想定される。

今後、小規模公園の整備を一層進めるため、第5次総合計画前期基本計画においてもしっかりと位置づけているので、後期基本計画にも発展的に位置づけをしてみたい。

●ポイント

この公園は、ラジオ体操、中国体操などの市民の健康づくりの場、憩いの場、近隣保育園の園児はじめ多くの子どものあそび場となっている。また、地域防災の拠点、盆踊りまつり等のコミュニティの場ともなっている。

多様な市民ニーズに合った地域密着型の当公園の整備・維持管理のため、引き続き、取り組んでまいります。



これまでの成果

カーブミラーの設置基準の明確化

令和6年12月定例議会の一般質問で「カーブミラー設置基準の早期制定」を取り上げた。これに関連し、地元自治会長から「①カーブミラー設置の基準の明確化、②基準に沿った申請から設置までの事務処理の流れを周知徹底すること、③カーブミラー設置に予算措置」を求めることを内容とする、『カーブミラー(道路反射鏡)の設置に関する陳情書』が議会へ提出された。3月定例議会では、「まちづくり環境委員会」での審査を

経て、最終日の本会議において、全員賛成により採択された。また、本件の処理の経過と結果の報告を議会として市に求めることも決まった。

●ポイント

カーブミラーの設置は、市民の安全を確保し、交通事故を未然に防止するため地域にとっても、全市民にとっても切実な問題であります。その実現に向け、引き続き取り組んでまいります。

これまでの成果

「東村山市商工業振興条例」が制定される

市議会議員になって以来、「市内中小企業の振興に関する新規条例の制定」を幾度となく議会で訴えてきましたが、「東村山市商工業振興条例案」として本定例議会に提出され、生活文教委員会での審査を経、議会最終日の3月26日に可決成立し、令和7年4月から施行されることとなりました。

本条例は、地域経済の活性化や雇用機会の増大、税収増などを図ることを目的とするもので、商工業振興に係る基本理念や、商工業振興に携わる者の責務や役割等を明らかにするとともに、企業立地を促進する新たな制度の創設も盛り込まれていま

す。商工業振興の総合的かつ計画的な推進及び市内商工業の持続的な成長・発展を図ることが期待されており、実効性ある政策の実施を今後も求めてまいります。





情報コーナー



地域内の新着情報をお届けします。詳しくは、市報やホームページで確認ください。お願いします。

「萩山公園」近く一部供用開始

萩山公園は令和8年に供用開始となるが、現在パークPFI事業で整備が進められているオープンハウスを含む北側エリアについて、先行して4月に一部供用を開始する予定。



路上喫煙防止対策で「萩山駅南口駅前広場に喫煙所開設」

たばこを吸う人と吸わない人との共存共栄の社会環境づくりのため、西武線萩山駅南口駅前広場に喫煙所が設置され、令和7年4月から開設されています。路上喫煙の防止にご協力くださるようお願いいたします。【問合せ先：環境政策課】



ボール遊びができるグラウンドの試行的開放の延長

前川公園グラウンド及び運動公園グラウンドにおいて、子どもたちがボール遊びができるよう、令和7年1月16日から試行的にグラウンドを開放されてきましたが、4月以降も開放日を増やして解放されることとなりました。

開放日※は、毎週水・木曜日の15時～16時半、小学生（保護者）、保護者同伴の未就学児です。※祝日、7・8月は除く。

【問合せ先：市民スポーツ課】



萩山町1丁目内の危険だった階段の大規模改修工事ほぼ完成

萩山町1丁目地域内の江戸街道と多摩湖自転車歩行者道の交差する箇所において、信号待機場所の設置、階段の全面改修工事が石柱の一部撤去を残し完成した。安心安全な環境を目指して取組まれた地元自治会の皆様の要望が実現した。



誠実、真心、確かな実行力

□東村山市議会議員 2019年初当選
2023年2期目

<所属>

生活文教委員会委員長
議会運営委員会委員
東村山市総合計画審議会委員
東村山市民生委員推薦委員会委員長

□職歴

経済産業省・中小企業庁職員

□地域活動

南萩会自治会 会長
萩山小学校学校運営協議会 会長
萩山小学校避難所運営連絡会 会長
萩山ファンクラブ実行委員会 委員長
NPO法人萩山町地域まちづくり 理事長
東村山市ソフトボール連盟 会長
東村山ティーボール連盟 理事
日本ティーボール協会 理事
萩山町保健推進員
東村山市福祉協力員

□保護司 中小企業診断士



下沢ゆきお プロフィール

令和7年6月定例会議

5月30日	定例会初日
6月6日	一般質問
～11日	常任委員会
20日	
27日	定例会最終日



📍みなさんのご意見・ご要望をお聞かせください。